

公立大学法人福知山公立大学教育研究審議会 議事録

1. 日 時 平成 28 年 6 月 16 日（木） 10：30～12：10
2. 場 所 福知山公立大学 1 号館 2 階会議室
3. 出席委員 井口和起、富野暉一郎、平野真、矢口芳生、石川一郎
新川達郎、河村能夫、坂根文伸、星野明子
欠席委員 なし
4. 事務局 山本裕一、竹友良成、大橋尚哉、大岡章、大月活人（書記）
5. 会議概要
 - (1) 定足数 定款第 21 条第 4 項により成立。
 - (2) 議長 定款第 21 条第 3 項により井口理事長が議長となった。
 - (3) 議事録署名人 議長から議事録署名人として富野委員、石川委員が指名された。
 - (4) 議事

【審議事項】

第 1 号議案 公立大学法人福知山公立大学中期計画及び公立大学法人福知山公立大学 年度計画

公立大学法人福知山公立大学中期計画（案）及び年度計画（案）〔資料 1〕について審議を行い、出席委員から次の意見があった。

- ・国際交流も良いが、地域活性化に取り組んでいる国内の大学との交流も有効である。
- ・地方自治体の職員、地域の指導者の養成において防災に関する知識の習得は重要視され、またインフラ整備が出来る人材の育成が望まれており、大学の特色にすべきである。
- ・年度計画は、市民にも分かりやすいよう数値目標を設定した方が良い。（入試においては志願者数の数値目標、高校訪問数など）
- ・グローカリスト育成には、海外研修も含め国際交流も推進する必要がある。
- ・大学広報は重要で、大学活動の定期的な発信とキャッチフレーズを設定し名刺や封筒に記載すれば大学の方針が周知できる。
- ・学生の評価方法について GPA だけでなく、さまざまな情報をリンクさせるのが良い。また、データ分析ができるスタッフの育成は重要である。

議長は、上記の意見を議事録に記載することとし、本件は原案どおり承認された。

第 2 号議案 学則の変更

学則の変更〔資料 2〕について審議を行い、原案どおり承認された。

医療福祉マネジメント学科の学科名称変更について、次回の教育研究審議会の議題とする予定であることが説明された。

第 3 号議案 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッションポリ シーの制定

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッションポリシー〔資料 3〕の制定について審議を行い、原案どおり承認された。

第4号議案 教育研究審議会における理事長選考会議委員の選出

前回の教育研究審議会で継続審議となった理事長選考会議委員の選出〔資料4〕について審議を行い、矢口委員、平野委員、河村委員が選出され、承認された。

【報告事項】

(1) 平成29年度入試概要

平成29年度入試概要〔報告資料1〕について報告があった。

(2) 規程の制定

規程〔報告資料2〕の制定について報告があった。

(3) 規程の改正

規程〔報告資料3～6〕の改正について報告があった。

(4) 行動規範の制定

行動規範〔報告資料7〕の制定について報告があった。

(5) 活動報告

開学から現在までの活動報告〔報告資料8〕があった。